

ぐんまで始めるトレイルハイク

～未来へつながる山旅のすすめ～



天空の分水嶺を歩く

ぐんま県境
稜線トレイル

ランドネ編集長 安仁屋 円香（あにや まどか）

栃木県出身。アウトドアショップ店員を経験するなかで山登りの魅力に出会い、2008年から尾瀬自然ガイドの道へ。2011年にランドネ編集部に入社。旅と山歩きをミックスした“山旅”が定番のスタイル。訪れた土地で見つけたお土産は、たっぷりと買いたい。白濁した温泉が好き。



ランドネとは

2009年に創刊。自然や旅、山歩きをキーワードに、自分らしいアウトドアの楽しみ方を探したり、共感したりする、すべての人たちのスタイルを「ランドネ」と呼び、それらをより豊かにする情報を発信しています！

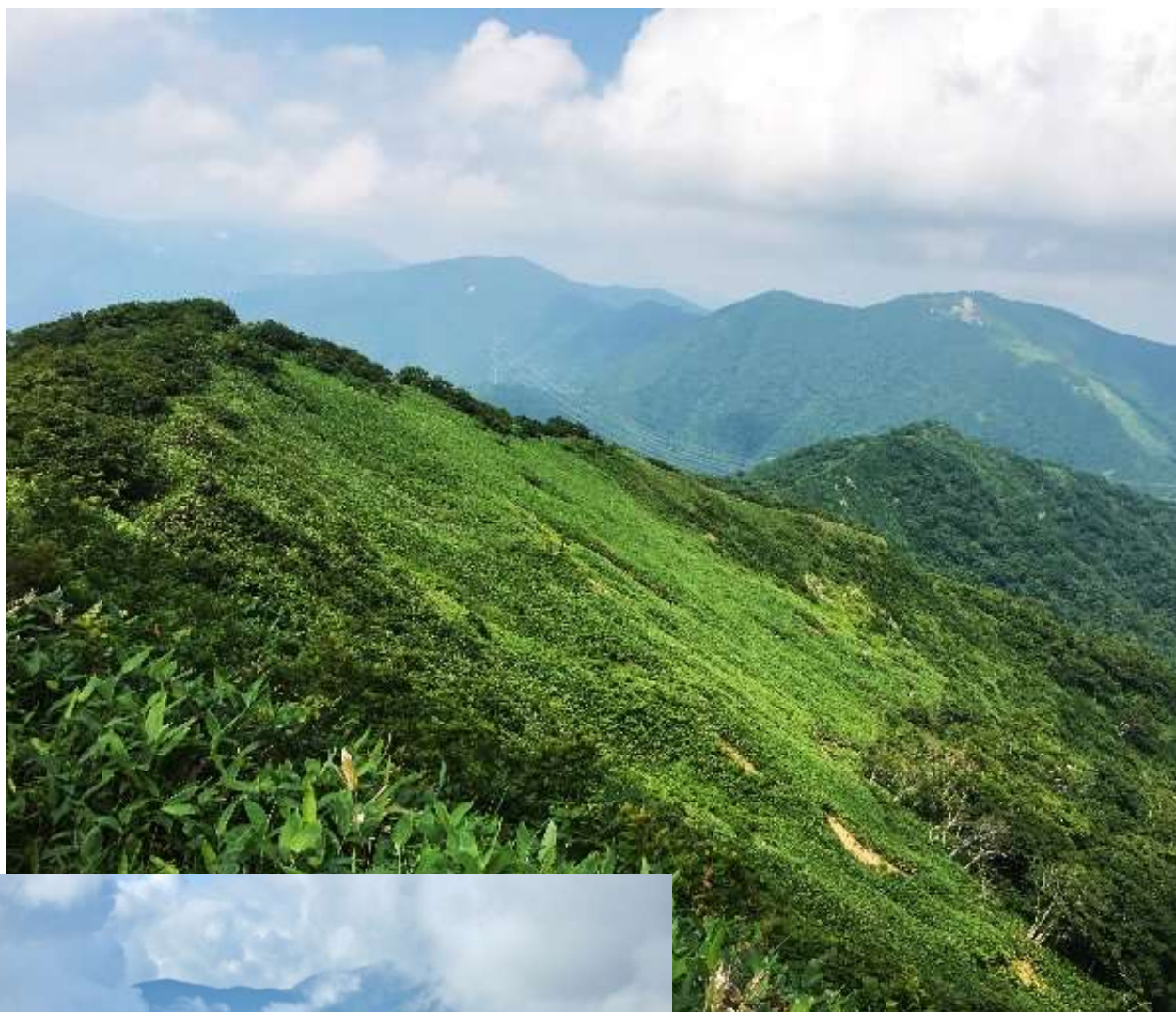
ランドネとは…フランス語で「トレッキング」や「少々ハードな遠足」の意味

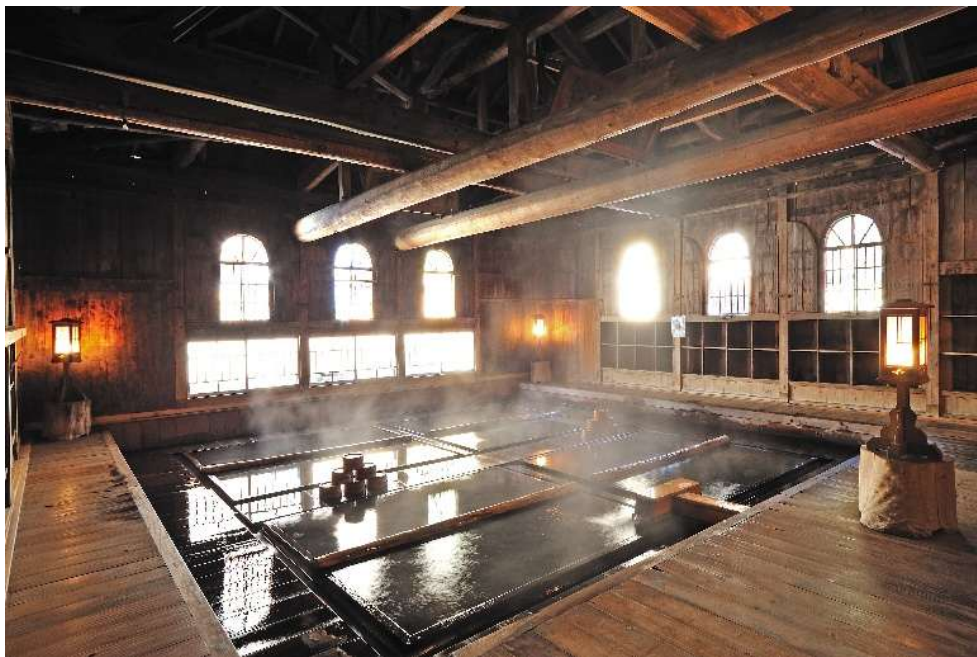
#ランドネっぽい



“ランドネっぽい” ぐんま県境稜線トレイルの歩き方

猿ヶ京エリア・三国山





“ランドネっぽい” ぐんま県境稜線トレイルの歩き方

万座・鹿沢エリア







天空の分水嶺を歩く

ぐんま県境稜線トレイル



ぐんま県境稜線トレイル

眼下に雄大な景色を眺めながら歩く稜線トレイルの魅力は、何となくも自慢の山歩き。ささぎるものがないため、遠くの山々まで見渡すことができ、気持ちよさは格別です。

群馬県と新潟県、長野県の県境に位置する稜線は100kmに達してつなげており、国内最高の連続ロングトレイルを歩むことができます。

また、周囲には日本百名山、二百名山に数えられる山々があり、稜線トレイルと周辺の山々の登山道を組み合わせることで、初心者から上級者まで幅広い年齢・レベルで山歩きを楽しむことができます。

山麓の地域にはトレイル前後に美しい自然や歴史遺産や観光スポットも数多くありますので、登山と同時に観光も楽しんでみませんか？

※ロングトレイルとは

登山道やハイキング道、林道、古道などをつなぐ連続した自然遺産、歴史遺産、文化遺産、地域の人の暮らしが伝わる道です。数米で連続し、数キロ単位で、数キロ単位のようにある公共の施設（駅舎）や、3キロ以上の行程を、サンディニア（SANDY）と、全長約100kmのアプローチ・トレイル（※図1）が知られています。

